

かなえ住まいる通信

Vol. 20

これからの自分へ
～くつろぎの和モダン空間～

写真中央:H様 写真右:ご紹介者O様

三郷市H様

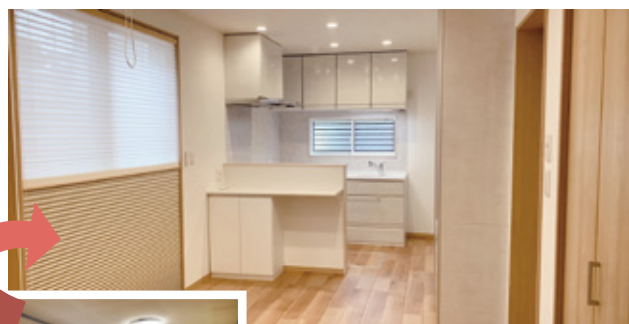
リフォームの経緯:

築30年。最愛のご主人様を亡くし、ご実家の敷地内に新築をして引っ越そうかと考えましたが、ご家族との思い出が詰まった現在のお住まいをリフォームして住み続けることを決意。友人のO様がかなえハウスで店舗改修をされてから、SNSで施工例をチェック。デザインを気に入って頂いて、お声がけ下さいました。

安心して住み続けていける家

「これからひとりでも長く安心してこの家で暮らしていけるように、と考えました。」というH様。今は2階の部屋を寝室に使っていますが、将来は「1階で生活が完結する。」を想定してDKと和室をつなげ、広々としたLDKに。寒い廊下を通ることなくLDKから直接「洗面所・トイレ・浴室」にアクセスできる動線にしたことで、ヒートショックの心配のない安心な空間になりました。

「床暖房や断熱内窓で断熱性も高くなっているの、冬が楽しみです。」とH様。暑い夏も快適かつ安全に過ごすことができているようで私たちも嬉しいです。



上:窓を大きくし明るく柔らかな雰囲気。コンパクトなL型キッチンはとても使い勝手が良くなりました。



物について考える

お仕事と子育てに忙しかった毎日。家の中は物がいっぱい、タンスが窓を塞いでいたり、暗い感じでした。今回のリフォームを機に断捨離をされたH様は「物」に対する考え方も少し変わったそうです。「捨てるのは簡単だけど、もう手に入らないモノもある。本当にとっておきたい物を保管するために収納はあるんだなって。今は本当に必要か?を考えるようになりました」との事。必要な物を必要なだけ入れられる収納を造作し、既存窓を大きくするなど、いつでもスッキリ明るく過ごせる空間になりました。



上:LDKと和室をワンルームに。水廻りへの動線はLDKから。



上:お子様達の成長の記録は大切に